



「高度な自治は形骸化」——香港情勢を憂える 講師 元中日新聞論説委員 小塚哲司氏

香港での言論、表現の自由が奪われようとしている。香港が英国から返還された時、中国は「50年間、一国二制度での《高度な自治》を約束」した。しかし『国家安全（維持）法』を香港に適用したことで、中国当局が香港政府の頭越しに、民主派の反体制、抗議活動を取り締まることが可能となり、「高度な自治は形骸化」したのも同然である。

「一国二制度」での返還の仕方に「問題はなかったのか」。2014年以降、民主派市民らが「雨傘運動」などで、自治への願いを訴え続けた。これに中国がついに公然と牙をむきだした。習近平国家主席の恐るべき野望と、米国や世界各国はどう対抗しようとしているのか、を考えたい。

とき 令和2年11月7日（土）10:00～12:00

ところ 北名古屋市コミュニティセンター
3階ホール（市役所西庁舎）

実施方法

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本講座は下記により実施します。

- ①事前予約制 定員15名
- ②オンラインで参加もできます。
Eメールでお申し込みください。

お問い合わせ先

北名古屋市国際交流協会

〒481-8531

北名古屋市西之保清水田15番地

TEL 0568-22-1111 FAX 0568-25-1800

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp